



LIHIT LAB.
FILE.60

ごあいさつ

株主の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご支援を賜りまして、ありがたく厚くお礼申し上げます。
 ここに、当社第60期（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）
 の決算にあたり、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当期の経済環境

当連結会計年度の我が国経済は、年央以降のサブプライムローン問題発生による米国経済の変調等により企業収益も弱含みの展開となり、個人消費が横ばい状態で推移する中、長年続いた緩やかな拡大基調から、足踏み状態となりました。また、原油価格のさらなる高騰により原材料価格や輸送価格が上昇し、全般的に企業の収益を圧迫し、中小規模の企業の業況感は一段と厳しさを増しています。

市場環境

当業界におきましては、海外輸入品との熾烈な価格競争による低価格化商品と、ユニバーサルデザイン等の高付加価値商品の二極化がさらに進み、原材料を含めたコストの上昇が、一段と進んでおります。また2008年度初めに発生した製紙会社による古紙配合率等の表示偽装問題により、環境表示の見直し等の影響を被ることとなりました。

当期の取り組み

当社グループは、本格稼働をしたベトナムの生産子会社LIHIT LAB. VIETNAM INC.が順調に生産量を伸ばすとともに、新製品の投入や、売れ筋商品について商品機能を向上させるリニューアルを適時実施し、商品の競争力や差別化を進めております。また誤表示問題につきましては、見直しや手直しのためのコストの発生や一時的な出荷の混乱等がございましたが、在庫商品につきましてはユーザー様のご理解を前提に出荷を継続させていただくことにしましたほか、環境表示の全般的な見直しや、原材料の確認体制の再構築を進めることとし、現状においては軽微な影響に抑える事が出来ております。

FILES

CLEAR BOOKS

CASES

BAGS

BINDERS

PERSONAL GOODS



DRAWING SUPPLIES,
STEEL SUPPLIES

ORA SUPPLIES

BINDING MACHINES

MEDICAL SUPPLIES

ORDER MADE

GIFT & NOVELTY



当期の業績

当連結会計年度の売上高は100億2千6百万円（前連結会計年度比0.6%増）となりました。

事業別では、事務用品等の売上高は、95億9千4百万円となり、前連結会計年度に比べ9千2百万円（1.0%増）の増収となり、不動産賃貸収入は4億3千2百万円で、前連結会計年度に比べ2千8百万円（6.3%減）の減収となりました。

利益面につきましては、原材料コストの上昇等が収益に大きく影響しましたが、増収効果や原材料・製品の海外調達拡大、後半の円高等により営業利益は8千4百万円（前連結会計年度比65.5%増）、



経常利益は1億7百万円（同71.0%増）とそれぞれ増益となりました。

当期純利益につきましては、ベトナム生産子会社の黒字化の遅れがありましたが、2千3百万円の当期純利益となりました。

会社に対処すべき課題

次期の経済環境につきましては、米国経済の減速や金融、為替市場の動揺、商品市場の高騰等、一段と不透明感の強い状況が続くものと思われます。

当社グループはこのような状況のもと、一層の経営の合理化を進め競争力を強化し、収益力の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年5月



代表取締役社長
田中 経久

商品ラインナップ



■ファイル部門

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりととじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリアーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

主要製品 クリアーホルダー・リングファイル・パンチレスファイル・ボックスファイル・パイプ式ファイル



■バインダー・クリアーブック部門

多穴リングバインダーやクリアーブック等を展開しています。当社のクリアーブックはページめくりがスムーズな洋書スタイルのクリアーブックをはじめ高透明ポケットタイプなど豊富なバリエーションが揃っています。

主要製品 ノート・バインダー・クリアーブック・コンピューターバインダー



■収納整理用品部門

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリアーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

主要製品 バッグ・クリアーケース・クリップボード・カードホルダー・デスクトレイ



■その他事務用品部門

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、簡単に製本ができるブックバインド、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

主要製品 ペーパードリル・ブックバインド・メディカルサブライズ

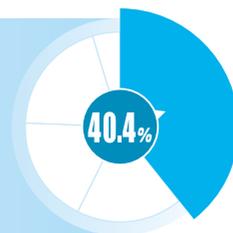
■不動産賃貸

連結子会社 大江ビルサービス(株)が大江ビル(本社)、大阪配送センターの不動産管理を行っています。

業績の概況

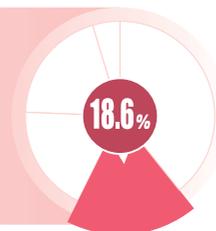
ファイル部門におきましては、薄型のルーパーファイル、リクエストシリーズのD型リングファイルやスライドパーファイル等が順調に販売数量を伸ばし、主力のクリアーホルダーの価格競争による影響をカバーし売上が伸長いたしました。

その結果、ファイル部門の売上高は40億5千1百万円（前連結会計年度比3.1%増）となりました。



バインダー・クリアーブック部門におきましては、少子化による需要減少が続くノート・バインダーは低迷いたしました。クリアーブックが順調に売上を伸ばしました。特に、価格訴求型リクエストシリーズのクリアーブックが大きく販売数を伸ばしました。

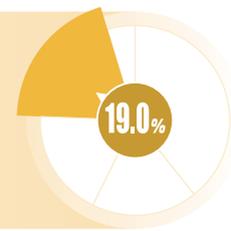
その結果、バインダー・クリアーブック部門の売上高は18億5千9百万円（前連結会計年度比3.2%増）となりました。



収納整理用品部門におきましては、ダレスバッグ、リクエスト名刺帳等の高機能商品が伸びた反面、ハガキアルバムやデスクトレイ等の仕様変更の影響により、収納整理用品部門の売上高は17億7千6百万円（前連結会計年度比2.4%減）となりました。



メディカル用品は、主力のカルテホルダーの価格競争がさらに激化し、販売単価の下落が新製品ではカバーできない結果となりました。そのため、その他事務用品部門の売上高は19億7百万円（前連結会計年度比2.2%減）となりました。



賃貸部門は、一部空室が発生したため賃料収入が減少した結果、不動産賃貸事業の売上高は4億3千2百万円（前連結会計年度比6.3%減）となりました。



いつでも、どこでも、だれにでも使いやすい商品づくり。

使う人すべてが容易に使いこなせること。わかりやすいこと。便利なこと……。それを追求した商品が、LIHIT LAB.の考えるユニバーサルデザインの商品です。

綴じる リングを軽く内側につまむだけで開くファイル。

見る 綴じ具が18mm広がり、閲覧が容易にできるファイル。

抜く、差し リング金具がワイドに開き、持ちやすいファイル。

開く リング金具が両側に大きく開き、書類の抜き差しがスムーズなファイル。

おさえる 金具が扇状に開き、強い保持力を発揮するファイル。

入れる 台紙トップがラウンドデザインで書類が入れやすいクリヤーブック。

整理する スジ押し加工で名刺の出し入れがしやすいポケット。

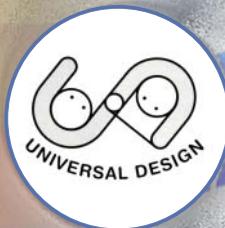
挟む 開いた状態でとまり、押さえるだけで閉じるクリップボード。

結ぶ 軽く押さえるだけでとまり、ファイリングに手間のかからないファイル。

診る 鋭利な部分をなくしたファスナーで手にやさしいカルテフォルダー。

誰にでも
使いやすい

安心
できること



かんたん
操作

ひねる

わかりやすい
表示

使用シーン
への配慮

リングファイル〈カドロック&ツイストリング〉



LIHIT LAB. Avanti

F-877U-1~24 A4・S・2穴



LIHIT LAB. Avanti

F-3867-1~8 A4・S・2穴



LIHIT LAB. Avanti

F-803U-1~6 A4・S・2穴



ここが
ユニバーサル
デザイン

ツイストリング金具



片手でひとつのリングを軽くひねるだけ。簡単に金具が開くユニバーサルデザインのツイストリング。閉じる場合も軽い力でしっかりとまります。

ここが
ユニバーサル
デザイン

KADO・LOCK加工



書類がフラットになるKADO-LOCK加工。背に手がかり、持ちやすい構造。

リングファイル〈ツイストリング〉



LIHIT LAB. Avanti

F-3500-3~24 A4・S・2穴



D型リングファイル〈ツイストリング〉



LIHIT LAB. Avanti

F-3530-3~24 A4・S・2穴



カードホルダー〈カドロック&ツイストリング〉



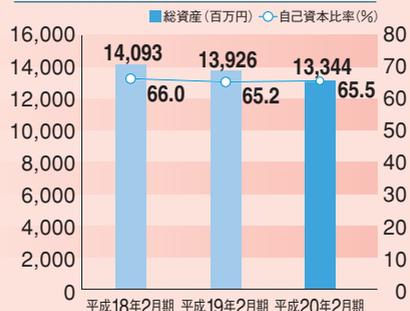
LIHIT LAB. Avanti

A-4121-8・24 カード300枚

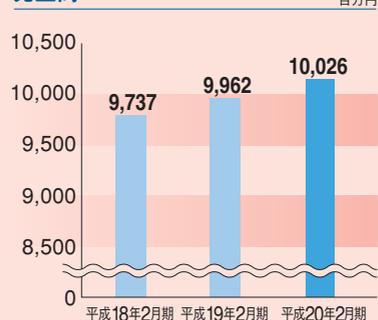


■連結財務諸表

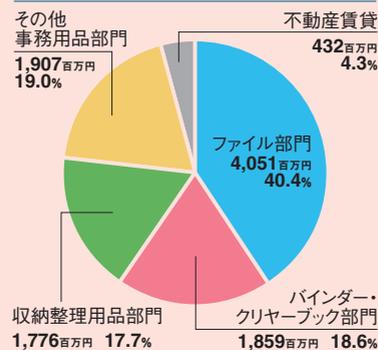
総資産・自己資本比率



売上高



部門別売上高



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成20年2月29日現在)	前連結会計年度 (平成19年2月28日現在)
資産の部		
流動資産	4,978	5,007
固定資産	8,366	8,919
有形固定資産	7,225	7,439
無形固定資産	27	35
投資その他の資産	1,112	1,444
資産合計	13,344	13,926
負債の部		
流動負債	3,035	3,111
固定負債	1,568	1,738
負債合計	4,603	4,849
純資産の部		
株主資本	8,546	8,654
資本金	1,830	1,830
資本剰余金	1,411	1,411
利益剰余金	5,460	5,564
自己株式	△ 155	△ 152
評価・換算差額等	194	422
その他有価証券評価差額金	200	401
繰延ヘッジ損益	△ 44	11
為替換算調整勘定	38	9
純資産合計	8,740	9,076
負債及び純資産合計	13,344	13,926

POINT.1

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)	前連結会計年度 (自平成18年3月1日 至平成19年2月28日)
POINT.2 売上高	10,026	9,962
売上原価	7,219	7,127
売上総利益	2,806	2,835
販売費及び一般管理費	2,721	2,783
営業利益	84	51
営業外収益	72	44
営業外費用	50	33
経常利益	107	62
特別利益	0	1
特別損失	37	70
税金等調整前当期純利益又は 当期純損失(△)	70	△ 5
法人税、住民税及び事業税	52	82
法人税等調整額	△ 5	△ 53
当期純利益又は当期純損失(△)	23	△ 34

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)	前連結会計年度 (自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)
	営業活動によるキャッシュ・フロー	612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 299	△ 247
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 131	71
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	179	△ 215
現金及び現金同等物の期首残高	570	786
現金及び現金同等物の期末残高	750	570

POINT

POINT.1 自己資本比率

当連結会計年度は、65.5%（前連結会計年度は65.2%）となり、大きく変動はしていません。

POINT.2 売上高

主力のファイル部門、バインダー・クリヤーブック部門が順調に売上を伸ばし、全体の売上高は前連結会計年度比0.6%増加となりました。

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計期間(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日) (単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年2月28日残高	1,830	1,411	5,564	△152	8,654	401	11	9	422	9,076
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△128		△128					△128
当期純利益			23		23					23
自己株式の取得				△4	△4					△4
自己株式の処分		0		0	1					1
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)						△200	△55	28	△227	△227
連結会計年度中の変動額合計	-	0	△104	△3	△107	△200	△55	28	△227	△335
平成20年2月29日残高	1,830	1,411	5,460	△155	8,546	200	△44	38	194	8,740

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

■財務諸表

貸借対照表		(単位:百万円)	
科 目	当 事 業 年 度 (平成20年2月29日現在)	前 事 業 年 度 (平成19年2月28日現在)	
資産の部			
流動資産	5,080	5,035	
固定資産	8,276	8,845	
有形固定資産	7,066	7,289	
無形固定資産	26	33	
投資その他の資産	1,183	1,522	
資産合計	13,357	13,880	
負債の部			
流動負債	3,076	3,110	
固定負債	1,567	1,737	
負債合計	4,643	4,848	
純資産の部			
株主資本	8,557	8,619	
資本金	1,830	1,830	
資本剰余金	1,411	1,411	
利益剰余金	5,471	5,530	
自己株式	△ 155	△ 152	
評価・換算差額等	156	412	
その他有価証券評価差額金	200	401	
繰延ヘッジ損益	△ 44	11	
純資産合計	8,713	9,032	
負債・純資産合計	13,357	13,880	

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書		(単位:百万円)	
科 目	当 事 業 年 度 (自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)	前 事 業 年 度 (自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)	
売上高	9,982	9,897	
売上原価	7,224	7,108	
売上総利益	2,758	2,788	
販売費及び一般管理費	2,669	2,731	
営業利益	88	56	
営業外収益	84	56	
営業外費用	49	33	
経常利益	123	79	
特別利益	22	1	
特別損失	37	70	
税引前当期純利益	109	10	
法人税、住民税及び事業税	45	75	
法人税等調整額	△ 5	△ 53	
当期純利益又は当期純損失(△)	68	△ 10	

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社概要 (平成20年2月29日現在)

商号 株式会社リヒトラブ
(英文名 LIHIT LAB., INC.)

創業 昭和13年5月
設立 昭和23年5月

資本金 18億3,000万円

事業内容 事務用品の製造・販売および不動産の賃貸

従業員数 197名

ホームページアドレス <http://www.lihit-lab.com/>

役員 (平成20年5月22日現在)

代表取締役社長	田中経久	取締役	大内高明
常務取締役	田中宏和	取締役	道家義則
取締役	長屋忠雄	監査役(常勤)	島津 正
取締役	田中文浩	監査役(常勤)	新井 裕
取締役	広畑元一	※監査役	大澤小吉郎
取締役	谷口裕二	※監査役	河野修一郎

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

事業所 (平成20年2月29日現在)

本社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22

東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6

営業所 札幌 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル
名古屋 〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13
広島 〒732-0828 広島市南区京橋町9-21スミート広島ビル5F
福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11KDX博多南ビル2F

静岡事業部工場 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10

静岡事業部物流センター 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10

関連子会社 (平成20年2月29日現在)

国内 大江ビルサービス株式会社 大阪府大阪市

海外 LIHIT LAB. VIETNAM INC. ベトナム社会主義共和国ハイフォン市

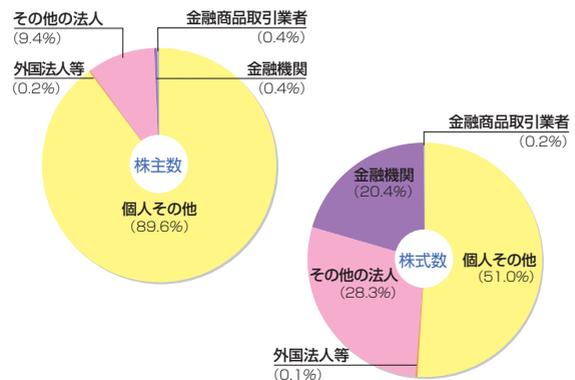
**株式の状況** (平成20年2月29日現在)

会社が発行する株式の総数：40,000,000株
発行済株式の総数：18,289,958株(自己株式788,542株を除く)
株主数：2,243名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)
田中経久	946
株式会社三菱東京UFJ銀行	805
田中莞二	803
リヒトラブ共栄会	791
株式会社三井住友銀行	735
富士火災海上保険株式会社	704
日本生命保険相互会社	643
明治安田生命保険相互会社	523

※株式数は千株未満を切り捨て、また自己株式788,542株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

株式の分布状況

※自己株式788,542株を除く

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	定時株主総会 2月末日 剰余金の配当 期末 2月末日 中間 8月31日
公告方法	電子公告とする
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 本支店 野村證券株式会社 本支店 株式関係のお手続き用紙のご請求は、 次の三菱UFJ信託銀行の電話およびイン ターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) ホームページアドレス http://www.tr.mufj.jp/daikou/
上場証券取引所	大阪証券取引所市場第二部 名古屋証券取引所市場第二部

<http://www.lihit-lab.com/>



当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本
情報処理開発協会 (JIPDEC) より、プライバシー
マーク付与の認定を受けました。当社は、平成
17年4月1日より個人情報保護法が施行され
たことにともない、個人情報の保護管理体制
の構築をはかるため、全社的な取り組みを推
進してまいりました。今後におきましても、個人
情報の適切な保護・管理は、当社の重要な
社会的責任と位置付け、継続的な従業員教
育とコンプライアンス・プログラムの改善を実
施してまいります。



LIHIT LAB.



このインプリントは、
地球環境への負荷を低減させるために
大豆インクを使用しています。